

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	健康スポーツ専攻
	主な担当科目	体育史、体育原論
	氏 名	石立 克己
	フリガナ	イシダテ カツミ
	職 位	助教
	学 位 等	博士(教育学)

研究内容・社会業績等

【研究内容】

- ・体育史、スポーツ史
- ・社会教育史
- ・西洋史

【社会業績】

特になし

論文・書籍・資格等

【論文】

- ・石立克己「『列強少年の社会教育』(1923)にみるスカウト・ゲーム及び「遊技」に関する研究」『北海道大学大学院教育学研究院紀要』第144巻、2024年6月28日、31-48頁。
- ・石立克己「『帝国青年』(1916-1922)にみる奥寺龍溪のボーイスカウト論に関する研究」『体育史研究』第41巻、2024年3月、1-18頁。
- ・佐藤 亮平、石立 克己「領域健康における安全に着目した指導方法に関する研究：幼児教育における安全の射程に着目して」『児やらい』第17巻(臨増)、53-61頁、2020年。
- ・佐藤 亮平、石立 克己「領域「健康」の内容に関する研究：“身体”の持つ有用性に着目して」『児やらい』第17巻(臨増)、63-74頁、2020年。
- ・石立克己「Scouting for Boysにおける動物保護と大型猛獣狩りに関する一考察」『スカウトと教育』第4号、57-64頁、2022年5月。
- ・石立克己「ボーイスカウトの『国際主義』について—帝国論の持続と変容—」『スカウティング研究』第22号、15-19頁、2023年。

【翻訳】

監訳・責任編集：池田恵子、共訳：若槻稜磨・石立克己・山村洋子『翻訳書：環境保護とスポーツに関するラウンドテーブル』北海道大学大学院教育学研究院身体文化論講座、2023年。

【学会発表】

Ishidate Katsumi, “An Analysis of The Scout in the early Boy Scout movement: the Universalization process of athleticism.” The International Society for the History of Physical Education and Sport (the 21st ISHPES Sapporo 2020), 北海道大学学術交流会館およびオンライン、2020年8月。

学生へのメッセージ

大学生には、提示された課題をただこなすだけではなく、自ら学び、行動することが求められます。故に、数々の失敗や大変なことを経験することになるでしょう。

ただ、その経験は唯一無二のものです。失敗や間違いを恐れず、積極的に行動し、たくさんの体験や経験をしていってください。

Forsan et haec olim meminisse juvabit.